

市川市立福栄中学校 令和7年度 学習の指針

教科	理科	学年	3年
----	----	----	----

1. 学習の目標

- (1) 自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察・実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
- (2) 観察・実験などを行い、科学的に探究する力を養う。
- (3) 自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

2. 学習計画

	学習内容	学習のねらい
1 学期	単元1 化学変化とイオン 1章 水溶液とイオン 2章 酸、アルカリとイオン 3章 化学変化と電池 単元2 生命の連続性 1章 生物の成長と生殖 2章 遺伝子の規則性と遺伝子	単元4 化学変化とイオン ・電流の流れる水溶液とイオンの成り立ちを理解する。 ・金属によってイオンのなりやすさの違いを理解する。 ・酸やアルカリの性質とイオンの関係を理解する。 単元2 生命のつながり ・細胞分裂のしくみと生殖を理解する。 ・親の形質が子に伝わるときの規則性を見出す。
2 学期	3章 生物の多様性と進化 単元3 運動とエネルギー 1章 物体の運動 2章 力のはたらき方 3章 エネルギーと仕事 単元4 地球と宇宙 プロローグ 星空をながめよう 1章 地球の運動と天体の動き 2章 月と金星の見え方	・現存の生物が長い時間の中で変化したことを理解する。 単元3 運動とエネルギー ・合力や分力の規則性を理解する。 ・水の重さと関連付けて、水圧や浮力を理解する。 ・運動には規則性があることを見出し、理解する。 ・仕事率や力学的エネルギーの保存について理解する。 単元4 地球と宇宙 ・日周運動や年周運動の観察を行い、理解する。 ・観察資料などから太陽系の構造や見え方を理解する。
3 学期	3章 宇宙の広がり 単元5 地球と私たちの未来のために 1章 自然の中の生物 2章 自然環境の調査と保全 3章 科学技術と人間 終章 持続可能な社会のために	・銀河系の構造や宇宙観測について理解する。 単元5 地球と私たちの未来のために ・生物の間の食う食われるの関係を理解する。 ・食物連鎖を通して物質が循環していることを理解する。 ・自然環境の保全と科学技術の利用の在り方について考察し、持続可能な社会をつくることを考える。

3. 評価

(1) 内容および方法

	評価の内容	評価の方法
①知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・学習内容をどれだけ理解できているか。 ・観察・実験などに関する基本的な技能を身に付けているか。 	定期試験 小テスト 授業中の実験・観察 など
②思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・見通しをもって実験・観察を行っているか。 ・実験・観察から得られた結果を分析して解釈し、表現できているか。 	授業内の発言内容 定期試験 ノートやプリントの記述内容 など
③主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えや他者の考えを記録しているか。 ・授業に意欲的に取り組み、実験にも進んで取り組んでいるか。 	提出物の取り組み 授業中の取り組み ノートの記述内容 など

(2) 観点と評価の関係

			評定
A	A	A	5
A	A	B	4
A	B	B	3
A	A	C	
A	B	C	
B	B	B	
B	B	C	
A	C	C	2
B	C	C	
C	C	C	1

<評価の注意事項>

定期試験だけでなく、授業や実験への積極的な取り組みとノートやプリントの内容、授業中の発言などを総合的に判断した結果が最終的な評価となります。昨年度と同様の評価方法となりますが、基本的に授業で取り扱うもの全てが評価の参考資料となることを念頭に置き、普段の授業を大切にしましょう。

4. 教科に関するアドバイス

理科は観察・実験での取り組みが非常に大切です。自然現象に対する「なんで?」「どうして?」という疑問が理科を学ぶエネルギーに変わります。身近な現象に対して興味を持ちましょう。理科の見方、考え方を習得し、活用するために①根拠をもって仮説をたてる②実験・観察では自分の手を動かして積極的に取り組む③得られた結果から自分なりの結論を見出し、表現する④対話を通して自分の考えを説明し、他者の考えの理解に努める④授業全体を通して学習課題について理解を深める。以上のことを意識しながら授業に取り組むことが大切です。③の得られた結果から自分なりの結論を見出すことが思考力の向上につながるので、自分の言葉で表現することを心がけましょう。また家庭学習では、教科書をじっくりと読み、ワークなどの問題集に取り組み、知識の定着だけでなく、理科のことがらを説明できるようにしましょう。